

令和 5 年度

寄宿舎(明和寮)要覧



学校法人 明和学園
いづみ高等支援学校明和寮

田山記念館



田山記念館の庭には、四季折々の花が咲き、
ヒヨドリやセキレイが飛んできます。
春は、ウグイスの鳴き声が聞こえます。

創立者田山彦六先生愛惜の「庭石」



旧明和寮（空堀丁）庭石であった「珪花木」。
「愛着を寄せこの地所に遊び向きを整え、寮生と
寝食を共にしながら樹木を添えて親しむ。」

「珪花木」

木化石とも呼ばれる。古代に土砂等に埋もれた
樹木が膨大な年月をかけ、ケイ酸を含有した水が
入り、原型を替えずに二酸化ケイ素（シリカ）と
いう物質に変化し石化したものである。

（創立 50 周年記念 平成 25 年 2 月吉日）

目 次

・田山記念館、創立者田山彦六先生愛惜の「庭石」

1 明和寮の概要	2 ページ
2 運営機構	4 ページ
3 職員構成	5 ページ
4 出身県別寮生徒数	5 ページ
5 生活日課表	6 ページ
6 生活の流れ	7 ページ
7 指導目標	8 ページ
8 指導内容	8 ページ
9 避難訓練年間計画・不審者対応訓練年間計画	9 ページ
10 行事（令和5年度予定）	9 ページ
11 行事の様子（令和4年度実施）	10 ページ
12 食に関する指導の全体計画	11 ページ
13 帰省・帰寮（令和5年度予定）	12 ページ
14 寄宿舎（寮）配置図	13 ページ

1 明和寮の概要

明和寮は、いづみ高等支援学校付設の寄宿舎で、「明和寮」と称し、学校創立当初から運営しています。仙台市の北東部に位置し、昭和59年4月、当時、日本小型自動車振興会（現公益財団法人JKA）の補助事業により新築、仙台市青葉区錦町（空堀丁）よりこの地に移転して39年、いづみ高等支援学校の寄宿舎として、広域から入寮の生徒が起居を共にしています。

学校までは徒歩10～15分のところにあり、周囲は仙台市緑地保存地域・風致地区等の指定、県有地や宗教法人所有の山林等、自然豊かな環境に恵まれています。この付近は奈良時代に国分寺造営に用いた瓦等を焼いたとみられる窯跡が数多くあり、歴史的にも由緒ある地域であります。

こうしたすばらしい自然環境、歴史的環境をバックとした閑静な場所にあり、いづみ高等支援学校の「社会に役立つ人づくり」教育の重要な部門を受け持ち、生活指導を中心とした24時間体制のもと、集団生活を通じ自立心と生活力を高めることで、将来の社会参加を目指しています。

「明和寮」は、創立者の田山彦六先生、仁子先生ご夫妻が、明るく、和やかで、仲よく、楽しく生活ができるようとの思いから名づけられました。

また、創立者の偉業を後世に伝えるため敷地内に「田山記念館」が設置されています。

平成29年度、寮内各室の出入口ドアについて、サイレント引き戸に全面改修、給湯暖房設備のボイラー機について、重油燃料からLPG燃料のガス化切替え改修を実施しています。また、全館エア・コンディショナーを設置しています。

1) 特色

- (1) 学校の教育と併せて、24時間の寮生活の中で長期間継続して支援ができる。
- (2) 寝食を共にする共同生活を通して、衣食住に関わる課題を生活の流れの中で自覚し、自立に向かって取り組むことができる。
- (3) 異年齢集団の中で姉妹的な関係が作られ、相互に理解を深めながら集団の一員としての行動を学ぶことができる。
- (4) 長期間家庭から離れて生活することにより、精神的自立を促し、保護者にとっても客観的にとらえる機会とし、成長につなげることができる。

2) 運営方針

学校経営の方針を踏まえ、将来の社会参加・自立を目指して、寮生一人一人の力や課題を把握し指導に当たる。また、生活環境の整えを心掛け、青年期の女子の生活指導を工夫し、心の安定を図りながら指導に当たる。

- (1) 職員間で、寄宿舎指導についての共通理解を図り、寮生との信頼と愛情の深化に努める。
- (2) 寮生と職員が一体となり、家庭的な明るく楽しい寄宿舎生活づくりを心掛ける。
- (3) 人命の尊重を第一とし、寮生が健康で安全な寄宿舎生活を送るため、常に事故のないように十分留意し、指導に当たる。
- (4) 学校、家庭との連携に努め、寄宿舎の機能が十分に発揮できるように努める。

3) 望ましい寮生像

心身ともに逞しい寮生
礼儀正しい寮生
誰からも好かれる寮生

4) 指導目標

- (1) 自分のことは自分で行おうとする意欲と態度を育てる。
- (2) 自分で考え行動する力、自己表現の力を育てる。
- (3) 友人と協力していく力を育てる。
- (4) 人命尊重を第一とし、主体的に生きる力を育てる。

5) 指導の重点

- (1) 集団生活を通して、日常生活、将来の社会的自立につながる基本的生活習慣の確立を図る。
- (2) 共に生活をより豊かにするために、青年期の女子としての礼儀や交際の仕方を身に付け、好ましい対人関係を育てる。
- (3) コスモス会（自治）活動、諸活動を通して、集団の一員としての関わりを持ち、自主的に考え方行動する力を育てる。
- (4) 帰省帰寮や外出を通して、生活経験を広げると共に、社会参加する力を育てる。
- (5) 部屋構成は生徒の特性を考慮し、縦割りにすることにより、年齢相応の意識の高揚を図る。

6) 学寮連携

生徒に関する情報を交換し、生徒の実態を多角的に、多面的に捉え、共通理解し、より一層の指導の効果をあげる。

(1) 連絡帳

学校・寮全体に関すること、学年・生徒個人に関すること。

保健連絡帳

体調に関することについての連絡。

(2) 学寮連絡会、ケース会議

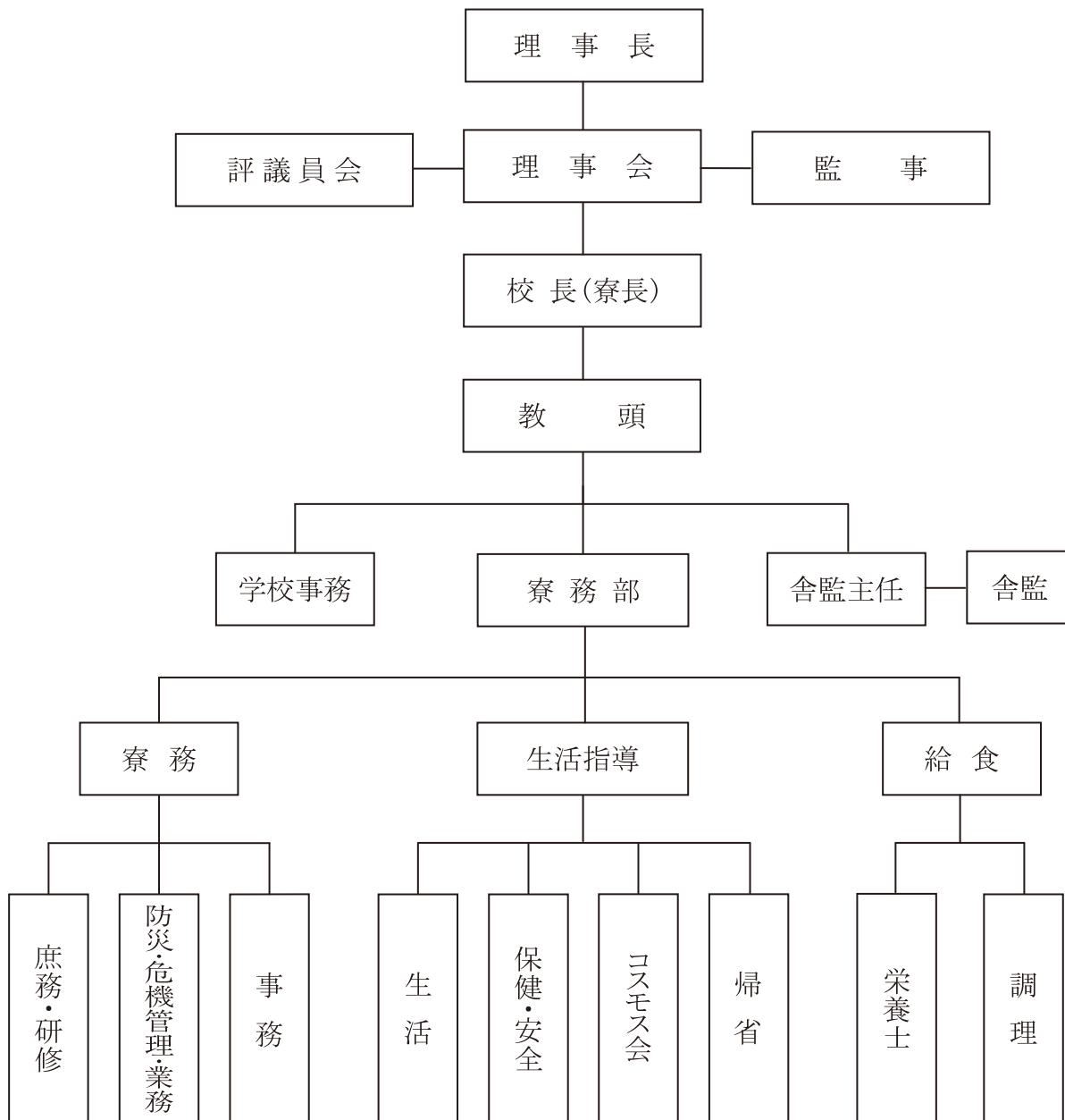
長期休業時、学校担任と寄宿舎指導員との話し合い。必要に応じて、ケース会議への参加。

7) 保護者との連携

明和寮での生活面の支援について、相互の共通理解を図り、寮生の指導に生かすことをねらいとする。

- (1) 担当指導員と寮生保護者との個人懇談会の開催（入寮面談、5月、8月実施）。
- (2) 「個別支援計画書」作成と活用。
- (3) 必要に応じて、学校担任、保護者、指導員との三者での話し合い。
要請に応じて、特別支援教育コーディネーターや関係支援機関との支援会議への参加。
- (4) 帰省時には、様子や体調面を記入した連絡ノートによる情報交換。
- (5) 明和寮便り「コスモス」の発行。

2 運営機構



3 職員構成 (令和5年5月1日現在)

(名)

校長・寮長	1
教頭	1
舍監(兼務)	11
寄宿舎指導員	8
非常勤寄宿舎指導員	5
栄養士	1
非常勤調理員	8
非常勤業務員	1

4 出身県別寮生徒数 (令和5年5月1日現在)

(名)

出身県	学年	本科 1年	本科 2年	本科 3年	専攻科 1年	専攻科 2年	小計	合計
宮城県内	仙台市	3	3				6	23
	石巻市	1	1		1		3	
	岩沼市			1			1	
	大崎市				1		1	
	富谷市	1		1		1	3	
	登米市				1		1	
	東松島市		1				1	
	加美郡						0	
	黒川郡	1	1			1	3	
	柴田郡		1				1	
県外	宮城郡	3					3	9
	岩手県	1	1			1	3	
	福島県	1			1		2	
	山形県		1				1	
	東京都					1	1	
	神奈川県	1					1	
合計		12	10	2	4	4		32

5 生活日課表

(平日)

時 間	日 課	生 活
6 : 00	起床	挨拶・着替え・布団畳み・歯磨き・洗顔
20	掃除	部屋・各所掃除（掃除当番）
50	朝食準備	配膳（各自）
7 : 00	朝食	手洗い・挨拶・食事・服薬 テーブル拭き・歯磨き・タオル干し（各自）
20	登校準備	身支度・整理整頓
50	集合・寮出発	登校の声掛け
8 : 15	登校	挨拶・徒歩登校 (学 校)
15 : 25	下校	徒歩下校
50	帰寮	挨拶・手洗い・うがい・着替え・整理整頓 弁当箱洗い（各自）・おやつ・洗濯・入浴など
18 : 00	夕食	手洗い・挨拶・食事・服薬・テーブル拭き・食器洗い（各自）
18 : 30	歯磨き	歯磨き・夕食後の掃除（掃除当番）
	自由時間	日記・テレビ・読書・音楽鑑賞・友人と団らん
20 : 00	自室に戻る	就寝準備の声掛け・各所の戸締り（週番）
	就寝準備	うがい・布団敷き・パジャマへの着替え
21 : 00	消灯	挨拶・就寝

(土曜・日曜・祝祭日)

時 間	日 課	生 活
7 : 00	起床	挨拶・着替え・布団畳み・歯磨き・洗顔
20	掃除	部屋・各所掃除（掃除当番）
50	朝食準備	配膳（各自）
8 : 00	朝食	手洗い・挨拶・食事・服薬・テーブル拭き・食器洗い（各自） 歯磨き・タオル干し（各自） 朝食後の掃除（掃除当番）
9 : 00	自由時間	テレビ・読書・友人と団らん ※土曜日 部屋の整理整頓（各自）
12 : 00	昼食	手洗い・挨拶・食事・服薬・テーブル拭き・食器洗い（各自） 歯磨き・昼食後の掃除（掃除当番）
13 : 30	自由時間	（*土・祝祭日はコスモス会行事に参加）
15 : 00	おやつ	手洗い・挨拶・後片付け
15 : 45	入浴	
18 : 00		以下は平日と同じ
18 : 30		
20 : 00		
21 : 00		

6 生活の流れ

起床	 	起床は6時です。着替えをして、布団を畳み、挨拶、洗顔等をします。
朝の掃除	<p>協力して居室と廊下の掃除をします。</p>  	
登校 (学校) 下校	<p>学校まで10～15分の距離を歩いて登下校します。</p>	
帰寮後の 日課	   	<p>帰寮後は必ず手洗い・うがいをします。</p> <p>お弁当箱、食器は指導員の指導を受けながら、自分で洗います。</p> <p>洗濯は各自で洗濯の予定を組み、手洗いや洗濯機で洗濯します。夕食前に入浴します。</p>
食事の様子	<p>朝食はセルフ式です。食べられる量を自分で選びます。</p>	
自由時間		<p>娯楽室でテレビを見たり、部屋で音楽を聴いたり、カードゲームをしたりして過ごします。</p>
当番活動	<p>掃除当番 食堂の掃除を行います。</p> <p>週番活動 就寝前に居室、廊下の施錠確認をします。</p>	

7 指導目標

月	生 活	保 健
4	◇寮生活の決まりや日課を覚えよう ◇進んであいさつをしよう	◆手洗い・うがいを身に付けよう ◆心と体を整えよう (1) ◆気温の変化に気を付けよう ◆生理について考えてみよう
5	◇時間を守った生活をしよう	
6	◇身だしなみを整えよう	◆隅々まで歯を磨こう ◆熱中症を防ごう
7	◇身の回りの整理整頓をしよう	◆体を清潔に保とう ◆熱中症を防ごう ◆睡眠について考えよう
8	◇規則正しい生活をしよう	◆暑さに負けない体を作ろう
9		◆心と体を整えよう (2)
10	◇進んで体を動かそう	◆目を大切にしよう
11	◇マナーやルールを学ぼう	◆いい歯で過ごそう
12	◇身の回りの整理整頓をしよう	◆寒さと乾燥から体を守ろう
1	◇時間を守った生活ができているかを振り返ろう	◆病気を予防しよう
2	◇上級生や社会人になることを意識して生活しよう	◆心と体を整えよう (3)
3	◇1年間の寮生活を振り返り、自分の強みを再確認しよう	◆耳について考えよう

8 指導内容

明和寮での生活を通して、基本的な生活習慣を確立するため、主に以下の指導内容を取り上げています。

(1) 健康

規則正しい生活、基本的な食生活、衣類の調節など、健康を保ち生活をしていくために必要な知識を身に付けることができるよう指導します。

(2) 清潔・身だしなみ

入浴を通して身体を清潔に保つこと、着替えや洗濯をして身なりを整えること、女子として必要な身だしなみやエチケット、マナーについて指導します。

(3) 整理整頓

身の回りが整理された部屋で過ごすことができるよう、その意識を育てるため、毎土曜日の午前を利 用し、持ち物の管理と整理整頓の指導をします。

(4) 時間

自分で時間を確認しながらの生活、周りの様子を見ながらの行動を意識した生活、自由時間の有意義な過ごし方、次の活動を考えて時間を意識した行動などを指導します。

(5) 係活動

分担掃除、週番などの当番活動を通して、仕事に対する責任感、遂行力、協調性などの力を育てられるよう指導します。

9 避難訓練年間計画・不審者対応訓練年間計画

1) 避難訓練年間計画

回	月日（曜）	時間帯	内 容（想 定）
1	4月 24日（月）	15時30分	オリエンテーション ○非常口、避難場所、避難経路、避難方法の確認
2	5月 15日（月）	15時30分	地震 ○指示に従い、落ち着いて行動がとれるよう指導 ○落ち着いて行動がとれているか個別状況を把握
3	10月 3日（火）	15時40分	地震に伴う火災 ○指示に従い、落ち着いて、迅速に行動がとれるよう訓練
4	1月 15日（日）	15時35分	緊急地震速報がなった場合の地震 ○生徒への予告なし ○それぞれの場所で、自分の身の安全を守れるように訓練

○目的と指導内容

- (1) 災害発生に備え、一人一人が避難行動を習得できるようにします。
- (2) 避難時の基本的な行動原則（おさない・かけない・しゃべらない、もどらない）を定着するように指導します。
- (3) 防災に関する意識を高めるために、訓練後はまとめ（反省）を行います。

2) 不審者対応訓練年間計画

回	月日（曜）	時間帯	内 容（想 定）
1	4月 23日（日）	14時	オリエンテーション ○避難経路の確認
2	6月 22日（木）	15時30分	基本訓練 ○平日の不審者対応
3	9月 10日（日）	14時	応用訓練 ○休日の不審者対応
4	11月 19日（日）	14時15分	応用訓練 ○自由時間の対応

○目的と指導内容

- (1) 不審者の寮敷地内侵入に際し、冷静かつ的確に対応できるようにします。
- (2) 指示に従って迅速、的確に避難し、自分の身を守ることができるようになります。
- (3) 寮生の安全を確保します。

10 行 事（令和5年度予定）

寮生活をより豊かで楽しく、変化に富んだもの、印象深いものにしたいと考え、自治的活動としてコスモス会役員が企画運営して、より良い生活へとつなげています。

学期	月	行 事
一学期	4月	入寮面談会・入寮式・歓迎会・コスモス会総会
	5月	寮生保護者個人懇談会・母の日
	6月	父の日
	7月	七夕・まとめの会・大掃除
二学期	8月	寮生保護者個人懇談会
	9月	コスモス会総会・十五夜・秋祭り
	10月	
	11月	芋煮会
	12月	クリスマスパーティー・まとめの会・大掃除
三学期	1月	コスモス会総会・二十歳を祝う会
	2月	節分・コスモス会役員選挙
	3月	卒業生修了生を送る会・雛祭り・まとめの会・大掃除・お楽しみ会

11 行事の様子（令和4年度実施）

〈1学期〉

4月 入寮式

明和寮での生活がスタートします。



7月 七夕

七夕飾りを作り、飾り付けました。行事食「七タメニュー」



〈2学期〉

9月 秋祭り

コスモス会役員を中心に企画、準備を行い、楽しく過ごしました。



12月 クリスマスパーティー

新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施しました。飾り付けもみんなで行いました。



〈3学期〉

1月 二十歳を祝う会

二十歳を迎えたお祝いをしました。



2月 送る会

社会人になる人、専攻科に進学する人にみんなで温かいエールを送りました。



12 食に関する指導の全体計画

1) 目的

寄宿舎における安全安心な食の提供並びに食物アレルギーや服薬に対する生徒への対応について食に関する話し合いを定期的に行い、学校と寮とで共通理解を図り、全体計画並びに運営について工夫や改善に努める。

- (1) 業者の納品および検品状況に関すること
- (2) 生徒の健康管理に関すること
- (3) 献立に関すること

2) 食に関する指導目標

健康で生活することを目指し、様々な経験を通して食と身体への関心を高めるとともに、より良い食生活を築くための力を養う。

- (1) 食べ物に関心を持ち、食に関する経験の拡大を図る。(体の健康・食につながる経験)
- (2) 食事に関するマナーを習得し、望ましい人間関係や豊かな心を育む。(心の育成)
- (3) 準備、食事、片付け等を通して、協調性や社会性を養う。(社会性の涵養)
- (4) 健康の大切さを知り、好ましい食習慣を身に付ける。(自己管理能力の育成)
- (5) 食べ物を大事にし、食に関わる人たちに感謝する気持ちを育てる。(感謝の心)

3) 食に関する具体的指導内容

- (1) 食べ物の働きや栄養に関心を持ち、食生活について考える。
- (2) 食事のマナーを守り、社会生活の中でふさわしい行動ができるようとする。
- (3) 衛生面に気を付け、配膳や下膳の仕方、清掃について、友達と協力しながら自主的に仕事に取り組むようとする。
- (4) 卒業・修了後の生活を健康的に送ることができるよう、栄養や食事のとり方などを理解し、自らの身体を管理していく力を育てる。
- (5) 食に関わる人たちに感謝の気持ちを持ち、残さず食べることや調節することを身に付ける。

4) 食に関する指導の留意点

- (1) 学校給食を参考に栄養摂取量と食品構成を満たすよう努める。
- (2) 旬の食材を取り入れ季節を感じられる献立、卒業・修了後の食生活に参考になるような献立作り、家庭で取りにくい食材（豆類、芋類、海藻類、きのこ類など）や乾物（大豆、ひじき、切り干し大根）、魚料理や煮物、野菜料理など、多くとることができるよう工夫する。
- (3) 行事食・リクエストメニューを献立に取り入れる。
- (4) 生活・保健指導に沿って、年間を通して指導を行っていく。

5) 給食指導年間計画（令和5年度）

月	指導目標	食に関する行事
4月・5月	食事から身体の健康を知る 食に関するマナーを知る 身支度を整える	入寮式・運動会
6月・7月	衛生に気を付けて食事をする 好き嫌いなく食べる	七夕
8月・9月	規則正しい生活をする	秋祭り
10月・11月	季節の食材に関心を持つ 食事のマナーに気を付ける	学園祭・芋煮会
12月・1月	献立に関心を持つ 感謝の気持ちを持って食事をする	クリスマスパーティー・成人者を祝う会
2月・3月	決まった時間で食事をする 健康と食生活について考える	卒業生修了生を送る会・雛祭り

13 帰省・帰寮（令和5年度予定）

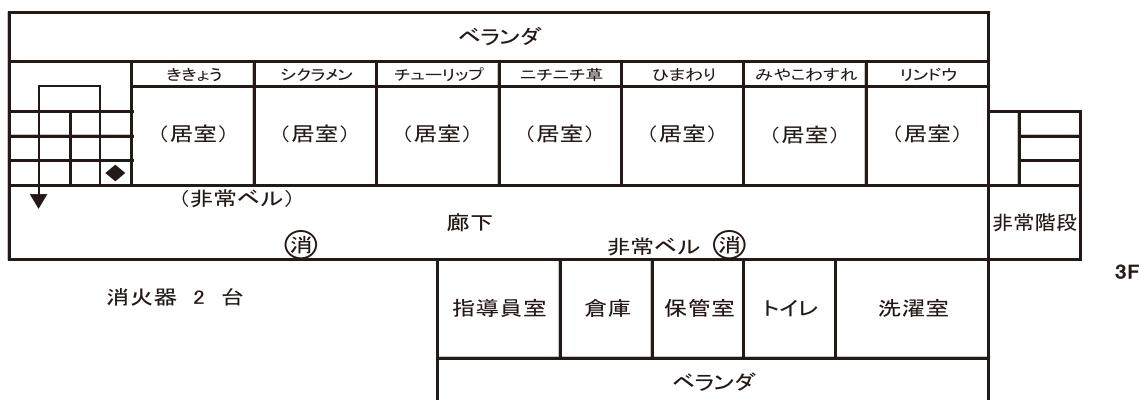
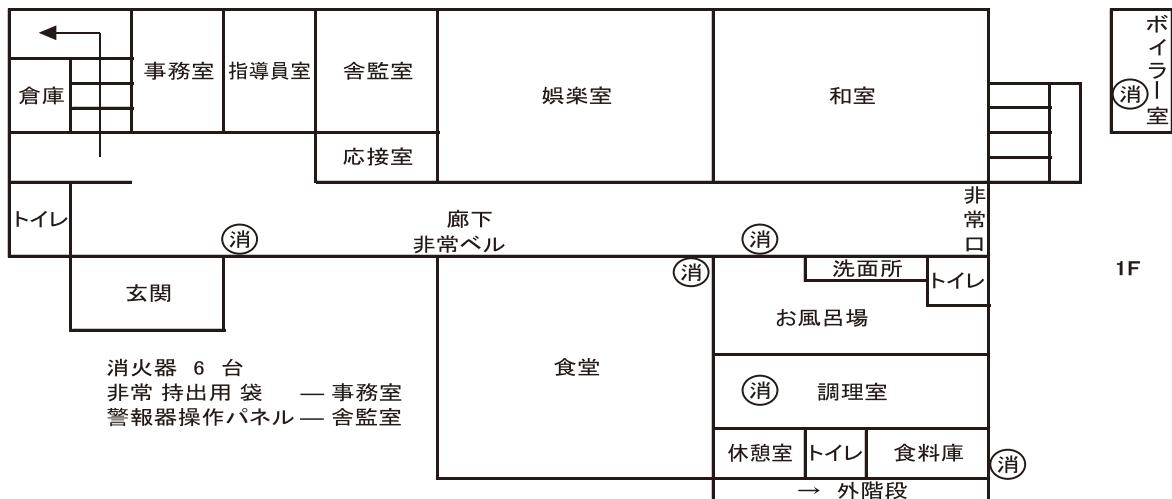
帰省日は、明和寮から家庭に帰る日、帰寮日は、家庭から明和寮に戻る日です。

学期	月	長期 帰省	短期 帰省	帰省日		帰寮日
一学期	4月	学年始休業日				4月 9日（日）
	5月		①	5月 2日（火）	父母と教師の会 総会等	5月 7日（日）
	6月		②	6月 9日（金）		6月 11日（日）
			③	6月 30日（金）		7月 2日（日）
二学期	7月	夏季休業日		7月 20日（木）	終業式	
	8月					8月 27日（日）
	9月		④	9月 15日（金）		9月 18日（月）
	10月		⑤	10月 6日（金）	授業参観	10月 9日（月）
			⑥	10月 21日（土）	学園祭	10月 23日（月）
	11月		⑦	11月 10日（金）		11月 14日（火）
三学期	12月	冬季休業日		12月 22日（金）	終業式	
	1月					1月 8日（月）
	2月		⑧	2月 2日（金）	専攻科説明会等	2月 4日（日）
			⑨	2月 21日（水）		2月 25日（日）
	3月	学年末休業日		3月 22日（金）	修了式	

交通指導 について	<ol style="list-style-type: none"> 寮での交通指導は、寮生活の様子を踏まえて行います。 利用する交通機関や時間については、明和寮で計画し、郵送または帰省の際にお知らせします。 新幹線を利用する場合の指定席特急券、乗車券は、明和寮で購入します。乗車の際には、療育手帳等の提示が必要ですので持たせてください。 高速バスを利用する場合の乗車券は、予約の必要な場合については保護者が購入し明和寮まで送ってください。乗車の際には、療育手帳等の提示が必要ですので持たせてください。 帰省日は、利用する交通機関の乗車場所まで引率し、乗車確認をします。 帰寮日は、利用した交通機関の降車場所まで迎えに行き、寮まで引率します。
安着電話 について	<ol style="list-style-type: none"> 帰省時、生徒には、保護者と会ったところで明和寮に安着電話を入れることを指導します。 帰寮時、生徒には、明和寮に着いたところで家に安着の電話を入れることを指導します。
その他	<ol style="list-style-type: none"> 天候や天災（地震など）、体調不良等により、急きょ送迎をお願いすることもあります。 体調不良や都合で帰寮が遅れる場合、必ず明和寮までの連絡をお願いします。

14 寄宿舎（寮）配置図

※ 全館エアコン設置





学校法人 明和学園

明 和 寮

〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台六丁目29番5号
TEL (022) 291-4720(代)
FAX (022) 291-4731



いづみ高等支援学校

〒983-0823 仙台市宮城野区安養寺二丁目1番1号
TEL (022) 293-7636(代)
FAX (022) 293-7632
URL <http://www.izumi-shien.jp>
E-mail: info@izumi-shien.jp



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリント認定工場が印刷した環境配慮商品です。用紙はFSC®認証材および管理原材から作られている紙を使用しています。